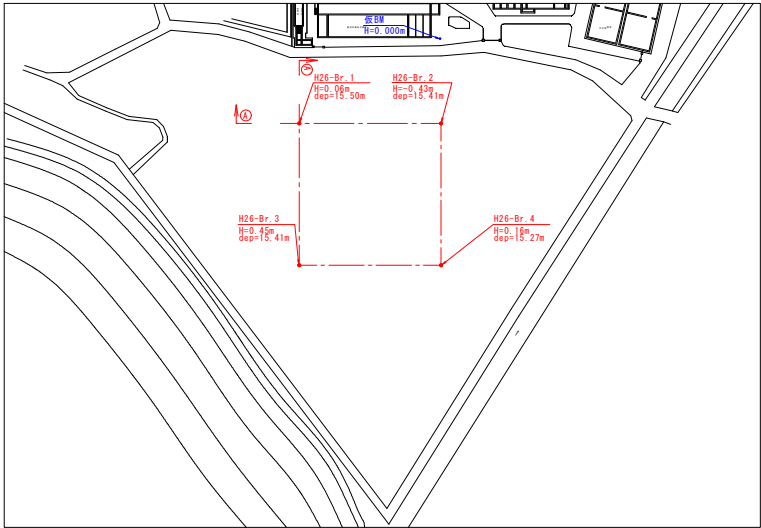




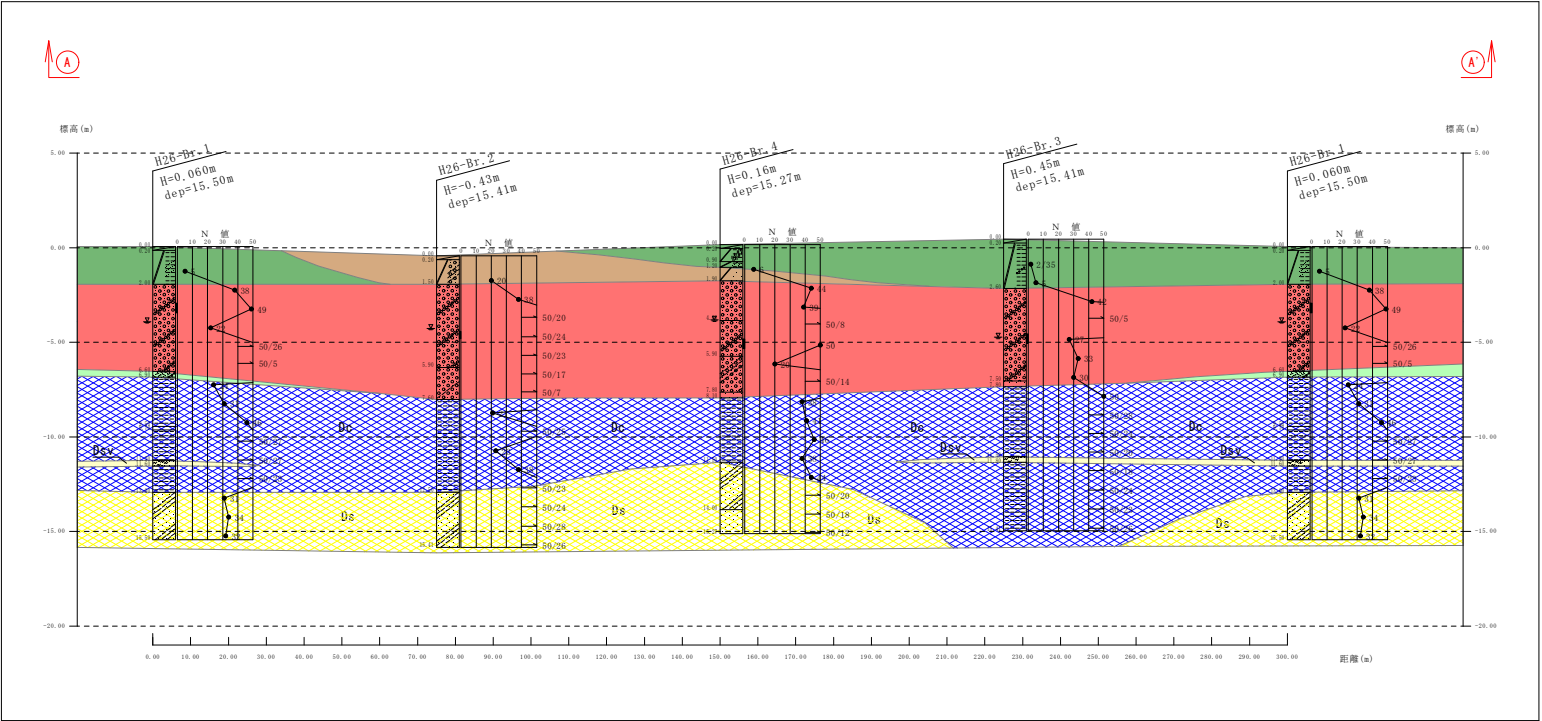
調査位置平面図

S=1:2,000



地層推定断面図

(展開図) V=1:200  
H=1:1,000



凡 例  
(地質層序)

地質年代	地質区分	地 層 名	記 号	N 値	記 事
第四紀		表土・盛土	(粘性土) [Bc]	2～5	有機物・礫・砂を混入したシルト。
			(砂・砂礫) [Bgs]	6～20	砂および砂礫。
	沖積世	沖積砂礫層	AgS	20～50	砂の粒径は粗～細位。玉石を混入し、礫密度は高い。層下部は薄層で粒径が中～細位の砂が分布する。
	岩噴不出火山	火山灰土層	Dv	—	H26-Br. 1に分布。砂および礫を混入した火山灰土。
		火山灰質砂層	Dsv	—	H26-Br. 1・H26-Br. 3に分布。φ2mm以下の軽石混入。
	洪積世	洪積シルト層	Ds	21～50以上	固結シルト。片状貝殻を混入。
		洪積砂層	Ds	31～50以上	H26-Br. 3を除く3地点に分布。密な締り具合を呈する中～細位の砂。片状貝殻を混入。
	泥 流				

推定地下水位

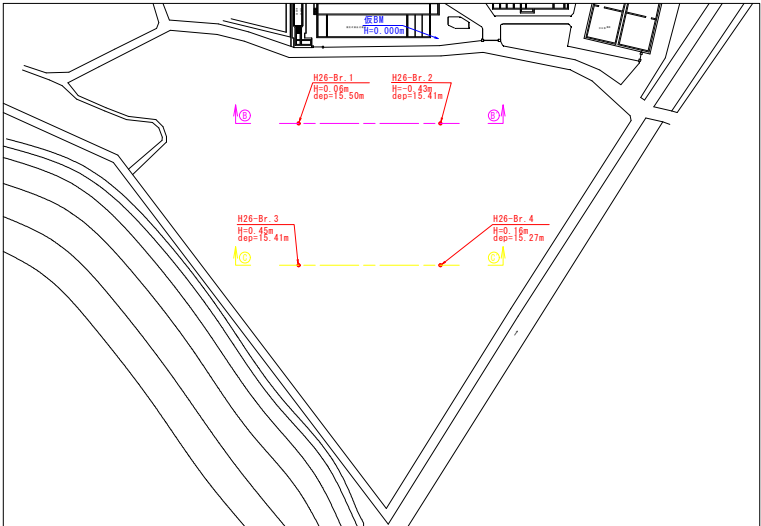
平成26年度 樋の口浄水場地質調査業務

図 名		地層推定断面図(展開図)				図 番	
縮 尺	V=1:200 H=1:1,000	年 月 日	平成26年9月	図	5 葉 中 2		
部 長	課 長	課 長 補 佐	係 長	係 員	番		

弘 前 市 上 下 水 道 部

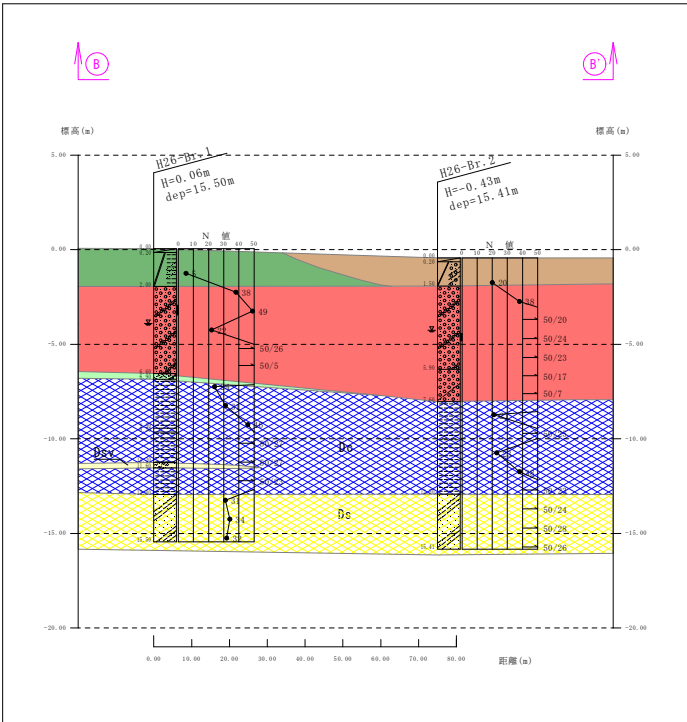
調査位置平面図

S=1:2,000



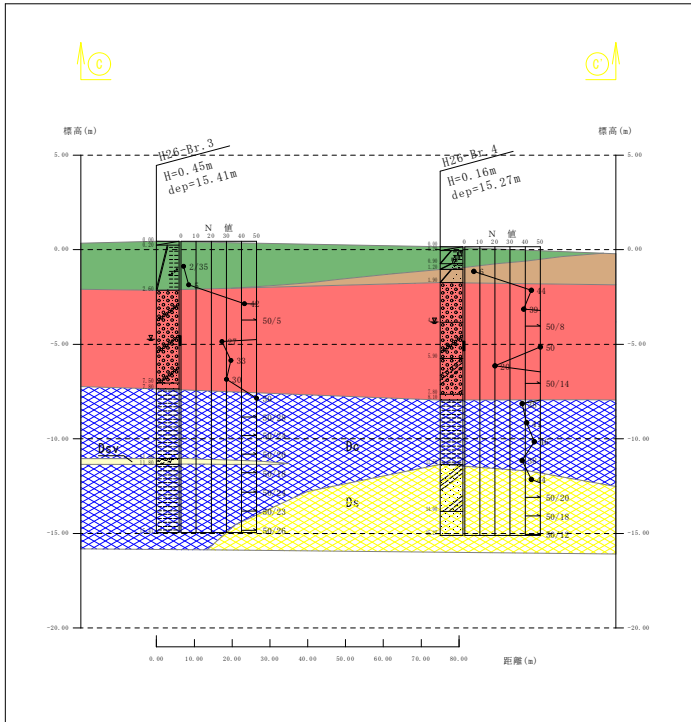
地層推定断面図

(B-B' 断面) V=1:200  
H=1:1,000



地層推定断面図

(C-C' 断面) V=1:200  
H=1:1,000



凡 例  
(地質層序)

地質年代	地質区分	地 層 名	記 号	N 値	記 事
第四紀	沖積世	表土・盛土	{Bc}	2~5	有機物・礫・砂を混入したシルト。
		{砂・砂礫}	{Bgs}	6~20	砂および砂礫。
	沖積世	沖積砂礫層	Ag	20~50	砂の粒径は粗~細位。玉石を混入し、硬密度は高い。層下部は薄層で粒径が中~細位の砂が分布する。
	洪積世	火山灰土層	Dv	—	H26-Br. 1に分布。砂および礫を混入した火山灰土。
		火山灰質砂層	Dsv	—	H26-Br. 1・H26-Br. 3に分布。φ2mm以下の軽石混入。
	泥 流	洪積シルト層	Ds	21~50以上	固結シルト。片状貝殻を混入。
		洪積砂層	Ds	31~50以上	H26-Br. 3を除く3地点に分布。密な締め具合を呈する中~細位の砂。片状貝殻を混入。

推定地下水位

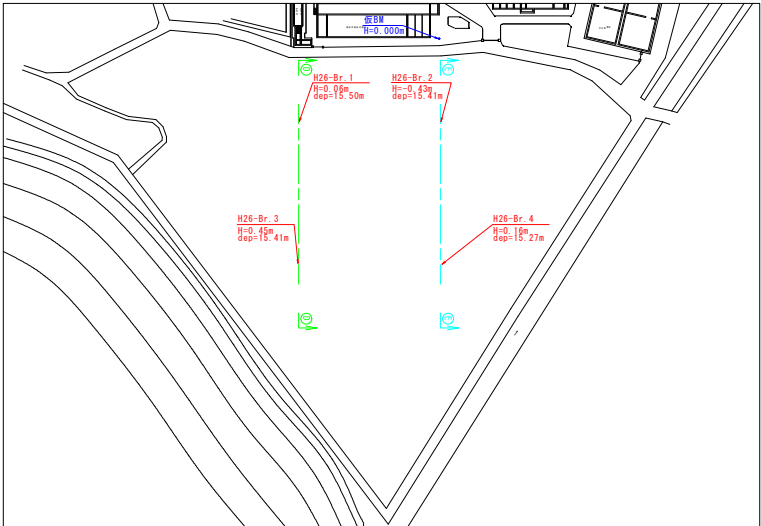
平成26年度 樋の口浄水場地質調査業務

図 名	地層推定断面図 (B-B' 断面) (C-C' 断面)					図 番	5 葉 中 3	
縮 尺	V=1:200 H=1:1,000	年 月 日	平成26年9月					
部 長	課 長	課 長 補 佐	係 長	係 員				

弘 前 市 上 下 水 道 部

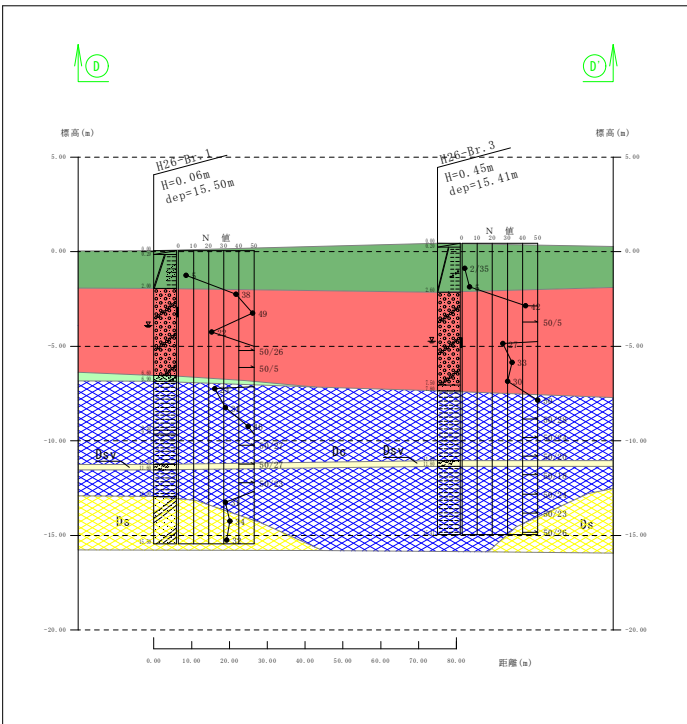
調査位置平面図

S=1:2,000



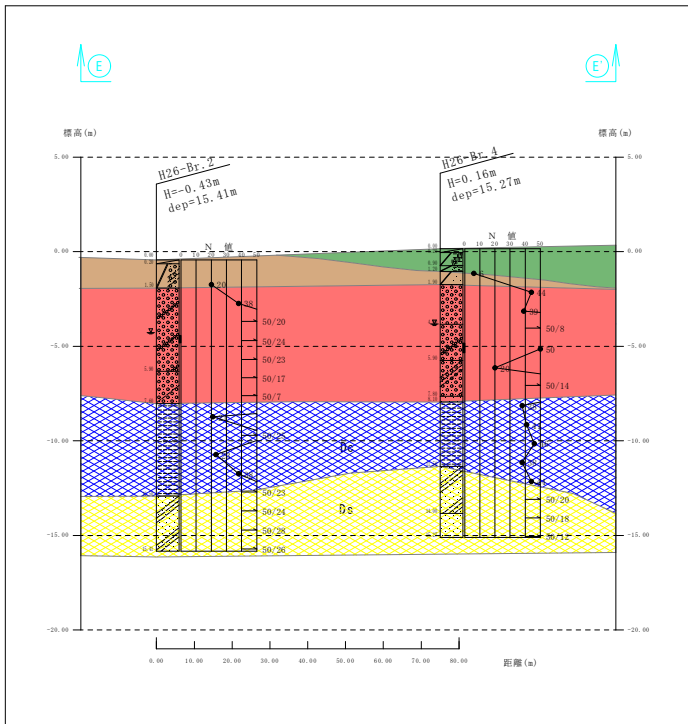
地層推定断面図

(D-D' 断面) V=1:200  
H=1:1,000



地層推定断面図

(E-E' 断面) V=1:200  
H=1:1,000



凡 例  
(地質層序)

地質年代	地質区分	地 層 名	記 号	N 値	記 事
第四紀	沖積世	表土・盛土	[Bc]	2~5	有機物・礫・砂を混入したシルト。
			[Bgs]	6~20	砂および砂礫。
	沖積世	沖積砂礫層	[Ag]	20~50	砂の粒径は粗~細位。玉石を混入し、礫密度は高い。層下部は薄層で粒径が中~細位の砂が分布する。
	洪積世	火山灰土層	[Dv]	—	H26-Br. 1に分布。砂および礫を混入した火山灰土。
		火山灰質砂層	[Dsv]	—	H26-Br. 1・H26-Br. 3に分布。φ2mm以下の軽石混入。
	泥 流	洪積シルト層	[Ds]	21~50以上	固結シルト。片状貝殻を混入。
		洪積砂層	[Dc]	31~50以上	H26-Br. 3を除く3地点に分布。密な絡り具合を呈する中~細位の砂。片状貝殻を混入。

推定地下水位

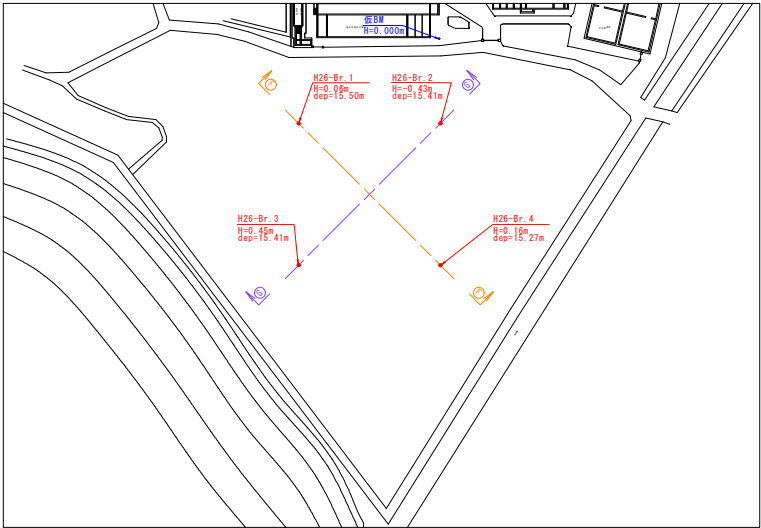
平成26年度 樋の口浄水場地質調査業務

図 名	地層推定断面図 (D-D' 断面) (E-E' 断面)					図 番	5 葉 中 4
縮 尺	V=1:200 H=1:1,000	年 月 日	平成26年9月				
部 長	課 長	課 長 補 佐	係 長	係 員			

弘 前 市 上 下 水 道 部

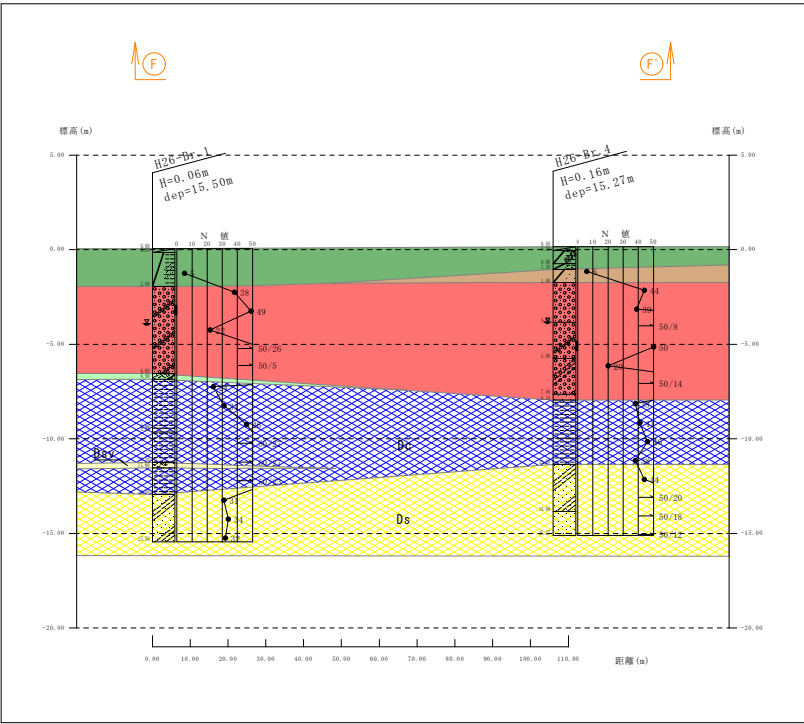
調査位置平面図

S=1:2,000



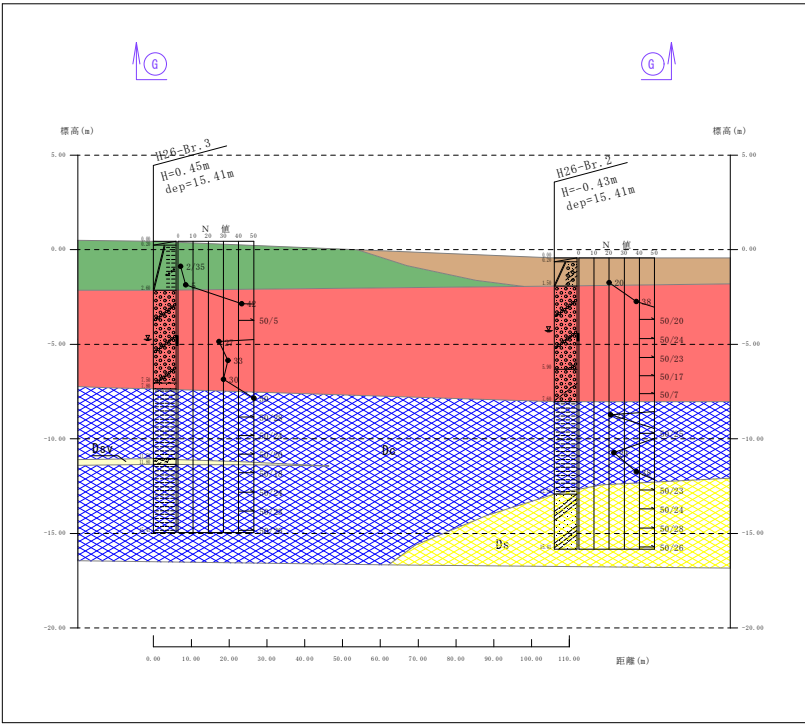
地層推定断面図

(F-F' 断面) V=1:200  
H=1:1,000



地層推定断面図

(G-G' 断面) V=1:200  
H=1:1,000



凡 例 (地質層序)					
地質年代	地質区分	地 層 名	記 号	N 値	記 事
第四紀		表土・盛土	(粘性土) [Bc]	2～5	有機物・礫・砂を混入したシルト。
			(砂・砂礫) [Bgs]	6～20	砂および砂礫。
	沖積世	沖積砂礫層	AgS	20～50	砂の粒径は粗～細位。玉石を混入し、硬密度は高い。層下部は薄層で粒径が中～細位の砂が分布する。
	岩噴不出火山	火山灰土層	Dv	—	H26-Br. 1に分布。砂および礫を混入した火山灰土。
		火山灰質砂層	Dsv	—	H26-Br. 1・H26-Br. 3に分布。φ2mm以下の軽石混入。
	洪積世	洪積シルト層	Ds	21～50以上	固結シルト。片状貝殻を混入。
	泥 流	洪積砂層	Ds	31～50以上	H26-Br. 3を除く3地点に分布。密な締り具合を呈する中～細位の砂。片状貝殻を混入。
推定地下水位				-----	

# ボーリング柱状図

調 査 名 平成26年度 樋の口浄水場 地質調査業務

ボーリングNo	H	2	6	-	1					
---------	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--

事業・工事名 新樋の口浄水場

シート No 1

ボーリング名	H26-B r. 1			調査位置		青森県弘前市樋の口町 地内						北緯	40° 35' 53"	
発注機関	弘前市					調査期間		平成 26年 7月 29日 ~ 26年 8月 18日				東経	140° 26' 30"	
調査業者名	東北建設コンサルタント株式会社 電話 (0172-27-6621)			主任技師		岩谷 信之		現代場人		岩谷 信之 コ鑑 定 者 岩谷 信之		ボーリング責任者	岩谷 信之	
孔口標高	H=0.06m	角 180° 上 90° 下 0° 度	方 北 0° 270° 西 90° 東 180° 南 向	地盤勾配 鉛直 90° 水平 0° 0°	使用機種	試錐機		鉤研式 OP-1型			ハンマー 落下用具	半自動型		
総掘進長	15.50m					エンジン		ヤンマーディーゼルNFAD-8型				ポンプ	鉤研式 KP-2型	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号 事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験						原位置試験		試料採取			室内試験（月）	掘進（m）	
											深 度 (m)	10cmごとの 打撃回数			打撃回数／貫入量 (cm)	N 値	深 度 (m)	試験名および結果	深 度 (m)	試料番号	採取方法			
												0 〜 10	10 〜 20	20 〜 30										
	-0.14	0.20	0.20		表土	黒灰			草根混入。	8/18 3.97	1.15	2	1	2	5/30	5								
1					盛上砂質シルト	暗褐	密な		有機質を呈する。 GL-0.70～1.00m間、安山岩質玉石。		1.45													
2	-1.94	1.80	2.00								2.15	13	14	11	38/30	38								
3					玉石混じり砂礫		中位の、非常に密な		砂の粒径は粗～細位。 礫はφ10～50mm程度の亜円礫・亜角礫で安山岩質および石英質。 5～10cm程度の石英質の玉石混入。 GL-4.50m付近より以深、孔壁崩壊著しい。 含水量が多い。		2.45													
4						暗灰					3.15	13	16	20	49/30	49								
5											3.45													
6											4.15	7	6	9	22/30	22								
7	-6.54	4.60	6.60		礫混じり砂質火山灰土	暗黄褐			粒径が粗～中位の砂およびφ20～40mm程度の亜円礫を混入。 粘性はやや弱い。 含水量はやや少ない。		4.45													
8	-6.84	0.30	6.90								5.15	10	37	3/6	50/26	58								
9					固結シルト	暗灰		非常に硬い～固結した	全般に均一な層。 全般に硬く、シルト岩強風化層の様相を呈する。 粘性はやや弱い。 含水量はやや少ない。		5.41				50/5									
10	-9.44	2.60	9.50		砂	暗灰			砂の粒径は粗～中位で石英質の砂を混入する。 全般に碎片の貝殻が点在する。 含水量はやや少ない。		6.15				50/5									
11	-9.64	0.20	9.70								6.20													
12					固結シルト	暗灰		固結した	全般に非常硬く、シルト岩風化層の様相を呈する。 全般に碎片の貝殻が点在する。 粘性はやや弱い。 含水量はやや少ない。		7.15	5	8	11	24/30	24								
13	-11.24	1.60	11.30								7.45													
14	-11.54	0.30	11.60		火山灰質砂	淡灰			砂の粒径は中～細位。 φ2mm以下の軽石を混入。 含水量はやや少ない。		8.15	7	11	13	31/30	31								
15	-12.94	1.40	13.00		固結シルト	暗灰～緑灰		固結した	全般に非常硬く、砂質シルト岩風化層の様相を呈する。 砂の粒径は細位を主体。 φ20～30mm程度の風化火山礫が点在。 粘性はやや弱い。 含水量はやや少ない。		8.45													
16	-15.44	2.50	15.50		シルト質砂	暗緑灰	密な		砂の粒径は中～細位。 所々、5～10cmの厚さで固結した砂質シルトを挟在し、また、φ20～30mm程度の風化火山礫が点在。 含水量はやや少ない。		9.15	10	15	21	46/30	46								
											9.45													
											10.15	15	22	13/7	50/27	56								
											10.42													
											11.15	14	17	19/7	50/27	56								
											11.42													
											12.15	14	26	10/3	50/23	65								
											12.38													
											13.15	8	10	13	31/30	31								
											13.45													
											14.15	8	11	15	34/30	34								
											14.45													
											15.15	10	10	12	32/30	32								
											15.45													



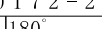
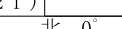

## ボーリング柱状図

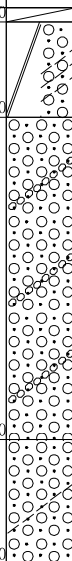
調 査 名 平成26年度 樋の口浄水場 地質調査業務

ボーリングNo	H	2	6	-	2					
---------	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--

事業・工事名 新樋の口浄水場

シート No 2

ボーリング名	H26-Br.2		調査位置		青森県弘前市樋の口町 地内					北緯	40° 35' 55"	
発注機関	弘前市				調査期間	平成 26年 8月 20日 ~ 26年 8月 27日				東経	140° 26' 31"	
調査業者名	東北建設コンサルタント株式会社 電話 (0172-27-6621)		主任技師	岩谷 信之		現代理人	岩谷 信之	コ鑑定者	岩谷 信之		ボーリング責任者	岩谷 信之
孔口標高	H=-0.43m	角  度	方  向	地盤勾配  鉛直 90° 0°	使用機種	試錐機		鉋研式 OP-1型		ハンマー落下用具	半自動型	
総掘進長	15.41m					エンジン		ヤンマーディーゼルNFAD-8型		ポンプ	鉋研式 KP-2型	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験						原位置試験		試料採取			室内試験(月日)	掘進				
											深度 (m)	10cmごとの打撃回数			打撃回数／貫入量(cm)	深度 (m)	試験名および結果	深度 (m)	試料番号	採取方法							
												0	10	20													
	-0.63	0.20	0.20		表土 (盛土(シルト質砂礫))	黒灰			草根混入。	8/28 3.84	1.15	7	6	7	20 30	20											
1	-1.93	1.30	1.50		玉石混じり砂礫	暗灰		密な	砂の粒径は粗～細位。 礫はφ10～50mm程度の亜円礫・亜角礫で安山岩質および石英質。 6～10cm程度の石英質の玉石混入。 GL-4.50～5.0m間、礫量やや少ない。 GL-4.50～5.5m付近まで、逸水。 含水量は多い。	1.45	14	11	13	38 30	38												
2				2.15						23	27		50 20	75													
3				3.15						17	11	22 4	50 24	63													
4				3.35						12	19	19 3	50 23	65													
5				4.15						28	22 7		50 17	88													
6	-6.33	4.40	5.90		シルト混じり砂礫	暗黄褐	密な 非常に密な		粒径が粗～中位の砂およびφ20～40mm程度の亜円礫を混入。 礫はφ10～50mm程度の亜円礫・亜角礫で安山岩質および石英質。 15cm程度の石英質玉石点在。 含水量は多い。	4.39	50 7			50 7	214												
7	-8.03	1.70	7.60							6.15																	
8				7.15						5	7	9	21 30	21													
9				7.22						11	24	15 5	50 25	60													
10				8.15						7	7	9	23 30	23													
11					固結シルト	暗灰	非常に硬い 固結した		全般に非常に硬く、シルト岩風化層の様相を呈する。 所々、粒径が中～細位の砂を混入。 GL-7.70～9.00m付近まで、片状の貝殻混入。 GL-8.00～9.00m付近まで、粒径が細位の砂をやや多く混入し、砂質を呈する。 GL-12.30～12.55m付近まで、火山灰を混入し淡褐色となる。 粘性はやや弱い。 含水量はやや少ない。	10.15	9	13	16	38 30	38												
12	-12.93	4.90	12.50							11.15	13	26	11 3	50 23	65												
13				12.15						11	23	16 4	50 24	63													
14				12.38						10	14	26 8	50 28	54													
15				13.15						13	17	20 6	50 26	58													
16	-15.84	2.91	15.41		シルト質砂	淡灰	非常に密な		全般に層の締り非常に強く、砂岩風化層の様相を呈する。 砂の粒径は細位を主体。 砕片状の貝殻を混入。 含水量はやや少ない。	13.39																	
17				14.15																							
18				14.43																							
19	-15.84	2.91	15.41							15.15																	
20										15.41																	

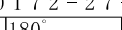
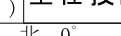

# ボーリング柱状図

調 査 名 平成26年度 樋の口浄水場 地質調査業務

ボーリングNo	H	2	6	-	3					
---------	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--

事業・工事名 新樋の口浄水場

シート No 3

ボーリング名	H 2 6 - B r . 3		調査位置		青森県弘前市樋の口町 地内					北緯	4 0 °   3 5 '   5 2 "	
発注機関	弘前市				調査期間	平成 26年 9月 4日 ~ 26年 9月 8日				東経	1 4 0 °   2 6 '   2 9 "	
調査業者名	東北建設コンサルタント株式会社 電話 ( 0 1 7 2 - 2 7 - 6 6 2 1 )		主任技師	岩谷 信之		現代理人	岩谷 信之	コ鑑定者	岩谷 信之		ボーリング責任者	岩谷 信之
孔口標高	H=0.45m	角 	方 	地盤勾配 	使用機種	試錐機		鉋研式 OP-1型		ハンマー落下用具	半自動型	
総掘進長	15.41m					エンジン		ヤンマーディーゼルNFAD-8型		ポンプ	鉋研式 KP-2型	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験					原位試験		試料採取			室内試験(月日)	掘進
											深度 (m)	10cmごとの打撃回数			打撃回数／貫入量(cm)	深度 (m)	試験名および結果	深度 (m)	試験番号	採取方法		
												0 〜 10	10 〜 20	20 〜 30								

	0.25	0.20	0.20		表土	黒灰			草根混入。	9/6 5.18 ≡	1.15	1/12	1/23	2/35	2		現場透水試験 k=9.27×E-05(m/s)	5.00 5.50	P3-1	⊖	比重 含水 粒度	9/4																																																												
1				盛土(土じりシルト)	灰褐			粒径が中〜細位の砂を混入。	1.50		2	1	2	5/30	5								5.00 5.50	P3-1	⊖	比重 含水 粒度	9/5																																																							
2	-2.15	2.40	2.60						2.15		2	1	2	5/30	5													5.00 5.50	P3-1	⊖	比重 含水 粒度	9/6																																																		
3									2.45																								5.00 5.50	P3-1	⊖	比重 含水 粒度	9/7																																													
4				3.15	11	13	18	42/30	42		5.00 5.50	P3-1	⊖	比重 含水 粒度	9/8																																																																			
5				3.45																																		5.00 5.50	P3-1	⊖	比重 含水 粒度	9/9																																								
6				4.15	50/5			50/5	300																																		5.00 5.50	P3-1	⊖	比重 含水 粒度	9/10																																			
7				4.20																																												5.00 5.50	P3-1	⊖	比重 含水 粒度	9/11																														
8	-7.05	4.90	7.50	5.15	6	12	9	27/30	27																																												5.00 5.50	P3-1	⊖	比重 含水 粒度	9/12																									
9	-7.35	0.30	7.80	5.45																																																						5.00 5.50	P3-1	⊖	比重 含水 粒度	9/13																				
10				6.15	11	12	10	33/30	33																																																						5.00 5.50	P3-1	⊖	比重 含水 粒度	9/14															
11				6.45																																																																5.00 5.50	P3-1	⊖	比重 含水 粒度	9/15										
12				7.15	7	10	13	30/30	30																																																																5.00 5.50	P3-1	⊖	比重 含水 粒度	9/16					
13				7.45																																																																										5.00 5.50	P3-1	⊖	比重 含水 粒度	9/17
14	-11.05	3.70	11.50	8.15	11	13	26	50/30	50																																																																									
15	-11.35	0.30	11.80	8.45						5.00 5.50						P3-1	⊖	比重 含水 粒度	9/19																																																															
				9.15	12	14	24/8	50/28	54											5.00 5.50	P3-1	⊖	比重 含水 粒度	9/20																																																										
				9.43	16	25	9/4	50/24	63																5.00 5.50	P3-1	⊖	比重 含水 粒度	9/21																																																					
				10.15	21	29		50/20	75																					5.00 5.50	P3-1	⊖	比重 含水 粒度	9/22																																																
				11.15							5.00 5.50	P3-1	⊖	比重 含水 粒度	9/23																																																																			
				11.35	17	33/8		50/18	83																										5.00 5.50	P3-1	⊖	比重 含水 粒度	9/24																																											
				12.15																																				5.00 5.50	P3-1	⊖	比重 含水 粒度	9/25																																						
				12.33	14	22	14/4	50/24	63																																				5.00 5.50	P3-1	⊖	比重 含水 粒度	9/26																																	
				13.15																																														5.00 5.50	P3-1	⊖	比重 含水 粒度	9/27																												
				13.39																																																			5.00 5.50	P3-1	⊖	比重 含水 粒度	9/28																							
				14.15	15	25	10/3	50/23	65																																																			5.00 5.50	P3-1	⊖	比重 含水 粒度	9/29																		
				14.38																																																													5.00 5.50	P3-1	⊖	比重 含水 粒度	9/30													
				15.15	13	19	18/6	50/26	58																																																													5.00 5.50	P3-1	⊖	比重 含水 粒度	9/31								
	-14.96	3.61	15.41	15.41																																																																							5.00 5.50	P3-1	⊖	比重 含水 粒度	9/32			




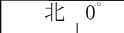

## ボーリング柱状図

調 査 名 平成26年度 樋の口浄水場地質調査業務

ボーリングNo	H	2	6	-	4					
---------	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--

事業・工事名 新樋の口浄水場

シート No 4

ボーリング名	H26-Br.4		調査位置		青森県弘前市樋の口町 地内					北緯	40° 35' 53"		
発注機関	弘前市					調査期間	平成 26年 8月 29日 ~ 26年 9月 2日				東経	140° 26' 33"	
調査業者名	東北建設コンサルタント株式会社 電話 (0172-27-6621)		主任技師	岩谷 信之		現代理人	岩谷 信之	コ鑑定者	岩谷 信之		ボーリング責任者	岩谷 信之	
孔口標高	H=0.16m	角  度	方	 向	地盤勾配	 鉛直	使用機種	鉾研式 OP-1型		ハンマー落下用具	半自動型		
総掘進長	15.27m									エンジン	ヤンマーディーゼルNFAD-8型		ポンプ

[illegible]